

平成 23 年 7 月 11 日
東京電力株式会社

福島地域支援活動について

このたびの当社福島第一原子力発電所及び福島第二原子力発電所の事故により、発電所周辺地域の皆さまをはじめ、広く社会の皆さまに大変なご迷惑とご心配をおかけしていることを、改めて、心よりお詫び申し上げます。

当社では、事故に伴い避難等を余儀なくされた方々に対し、以下をはじめとする各種支援活動を行ってまいりました。

1. 人的支援活動

- 地震発生直後より、福島第一原子力発電所の周辺自治体の災害対策本部や各避難所に社員がお伺いし、発電所状況等のご説明やお手伝い等をさせていただくとともに、供給エリアや柏崎刈羽地域に設けられた避難所などへもお伺いし、お手伝い等をさせていただいている。

〈3月11日以降、7月10日までに延べ約16,200人・日〉

2. 物資支援活動

- 3月13日以降、発電所所員等が各市町村から一次避難所等で必要な物資（飲食料品、日用品類、医薬品類等）のご要望を伺い、適時お届けしている。

3. 福島県産農産物等の購入

- 当社食堂や独身寮の食事提供において、福島県産の米や農作物等の積極的な利用を展開（3月28日より購入を開始）。
- 当社およびグループ会社の社員向けホームページにおいて、首都圏で開催されている福島県の物産販売イベントの情報等を掲載・周知（随時）。

4. 仮住まいの提供

- 新潟県、山梨県、千葉県、埼玉県などの当社社宅について、物件が所在する自治体を通じてご提供しており、順次ご入居いただいている。

なお、社内組織としては、取り組みのさらなる強化と地域復興を包括的に対応する機能を担う「福島原子力被災者支援対策本部」を平成23年3月31日に設置しております。

(お知らせ済み)

また、6月28日には、同本部内に「支援総括部」を設置し、全体総括機能の強化を図っております。

(お知らせ済み)

当社は、今後も国や被災された地域の自治体等と緊密な連携を図りながら、被災された皆さまの支援に真摯に取り組んでまいります。

以 上